編 集 後 記

国際常民文化研究機構は、2009年度から5年間にわたって、いわゆる共同研究拠点として文部科学省から採択され、これまで80年以上培ってきた日本常民文化研究所における常民文化研究について幅広く研究ネットワークを構築するとともに、国際的にも展開することを目的として研究活動を進めて参りました。5年目の最終年度までに、第1業務の所蔵資料の情報共有化、第2業務の共同研究、第3業務の国際シンポジウムなど多くの研究成果を公表することができました。

その5年間の業務のまとめが、第1部に記されています。さらに、第3部では第2業務のプロジェクト型共同研究の5年間にわたる活動がまとめられています。これらの成果は、『国際常民文化研究叢書』として合計11冊を発刊することになっています。また、第3業務の国際シンポジウムの報告書は、5冊発刊されています。印刷物としては目に触れることの少ない、第1業務のデータベース作成は、神奈川大学デジタルアーカイブに載ることになり、そこを通して全世界に発信されることになります。さらに、年報に掲載された論文などは今号でも10編あり、1号からの合計は47編にも及びます。

このように、膨大な研究成果を公表できた本機構の研究活動は大成功だったということが言えます。そして、これらの活動が評価されたことにより、文部科学省からの認定を受け、本機構が2014年度から6年間延長されることになりました。規模は縮小されますが、本機構による今後の研究活動の継続をご期待下さい。

（小熊　誠）

神奈川大学 国際常民文化研究機構 年報5

Annual Report No.5
International Center for Folk Culture Studies
Kanagawa University

発　行　日　2015年1月31日
編集・発行　神奈川大学　国際常民文化研究機構
〒221-8686
横浜市神奈川区六角橋3－27－1
http://icfcs.kanagawa-u.ac.jp
印　　刷　株式会社精興社
雑誌コード　ISSN　2185-3339